豊見城市幼児教育センター

保こ小のかけはしプログラム通信



令和８年度

Ｎｏ．４

（１０月発行）

本市では、令和６年度から令和８年度の３年間、上田小学校区（上田小学校・上田こども園・あゆみ保育園・へいわだい認定こども園）を「架け橋プログラム」のモデル校区に指定し、保こ小の架け橋期における教育・保育の充実を図っています。本紙を通して、モデル校区での具体的な取組を市内各施設へご紹介していきます。



～子どもの「豊かな育ち」と「学び」を未来へつなぐ～



へいわだい認定こども園　保育参観および意見交換会を開催しました!!

架け橋期モデル校区の取り組みとして、へいわだい認定こども園で保育参観および意見交換会を実施しました。当日は、上田小学校の教頭、１学年担任教諭、就学前施設の保幼こ小連携担当、５歳児担任保育士が集まり、３歳～５歳児クラスの子どもたちの生き生きとした姿を参観するとともに、保幼こ小の滑らかな接続に向けた熱心な協議を行いました。

８月 12 日　保育参観の様子(3・4・5 歳児クラス)　～遊びの中にみる「10 の姿」と豊かな学び～

３歳から５歳へと至る発達のプロセスや、自ら考え工夫し、友だちと協力しながら主体的に遊ぶ子どもたちの姿が多く見られました!!



自分の背丈よりも高く積み木を積み上げ、「どうすれば崩れないか」を試行錯誤しながら友だちと協力して挑戦していました。



壁面に工夫して取り付けたコースに、様々な大きさの手作りボールを走らせ、転がり方やスピードの変化に目を輝かせて探究していました★



華やかな衣装を身につけ、友だちや保育者と言葉を交わしながらイメージを共有し、表現する楽しさを味わっていました！



自分で選んだ素材にじっくり向き合い、テープやハサミを使って工夫しながら集中して製作を楽しむ姿が見られました。

～子どもを中心とした熱心な対話～　８月 12 日　意見交換会の様子





各グループでは、双方の視点から熱心な対話が交わされ、子どもの育ちをともに支える充実した時間となりました。

園と学校が互いの教育・保育を理解し合い、連携を深めることは、子どもたちが就学の段差を乗り越え、自分らしく輝くための基盤となります。今後も上田小学校区全体で「保こ小のかけはし」をしっかり結び、子どもたちの豊かな育ちを応援していきます。



通信は、豊見城市 HP に掲載しています。

豊見城市幼児教育センター

